

# 平成27年度第5回神岡地域協議会会議録

平成27年12月22日

神岡地域協議会

## 平成27年度第5回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 地域枠予算活用事業について	3
(2) 第2次大仙市総合計画基本構想の素案について	5
■その他	7
・地域活性化事業について	7
・次世代地域リーダー育成セミナーについて	3
■閉会	11
■署名	12

# 平成27年度 第5回神岡地域協議会 会議録

---

■日 時：平成27年12月22日（火） 午前10時

■会 場：神岡支所 3階 大会議室

■出席委員： 11名

鈴木 和 栄、石 山 美恵子、工 藤 昌 子、今 野 公 行、  
齊 藤 恵 子、齊 藤 一 功、齊 藤 博 伸、齊 藤 一 亘、  
佐々木 一 徹、鈴 木 幸 一、中 村 淑 子

■欠席委員： 5名

伊 藤 公 仁、黒 川 一 茂、齊 藤 由 紀、佐々木 康 浩、  
鈴 木 美 保

■出席職員： 5名

伊 藤 利 之（神岡支所長）  
石 山 尚 英（市民サービス課長）  
富 樫 一 哉（地域活性化推進室 主席主査）  
今 野 洋 樹（地域活性化推進室 主査）  
鈴 木 一 徳（総合政策課 政策調整班 主任）

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 支所長あいさつ
  - 4 会議録署名委員の指名
  - 5 協 議
    - （1）地域枠予算活用事業について【協議】
    - （2）第2次大仙市総合計画基本構想の素案について【報告】
  - 6 そ の 他
    - ・地域活性化事業について
    - ・次世代地域リーダー育成セミナーについて
  - 7 閉 会
-

(午前 10時 開会)

**○石山市民サービス課長 (以下「市民サービス課長」と表記)**

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。  
ただ今から平成27年度第5回地域協議会を始めさせていただきます。  
はじめに鈴木会長よりご挨拶をいただきます。

**○鈴木神岡地域協議会会長 (以下「会長」と表記)**

おはようございます。大変雪の少ない日が続いておりまして、雪に関係のあるスキー場や除雪業者の方は大変だろうと思います。このままの天気では終わらないとは思いますが、昨日の新聞では世界的に見て平均気温が今年が一番高かったそうです。日本では、過去4番目だそうです。普通ですと今頃、大雪と格闘している頃です。近年は異常気象だそうです。温暖化が進むと降雪量が少なくなるというのは間違いだそうです。逆に降雪量が多くなるそうです。1日に60cmから70cmの降雪があるかもしれないそうです。昨日、地域内を車で回ってみたら、すでにふきのとうが出ておりました。もしかしたら、お正月にふきのとうの天ぷらを食べることができるかもしれませんね。例年とは違う気候ですので、皆さんは体調には気を付けていただきたいと思います。今日の案件については、主に二つありまして、地域枠予算活用事業と市から担当者が参りまして、第2次大仙市総合計画基本構想の素案についての報告があるそうですのでよろしくをお願いします。

**○市民サービス課長**

ありがとうございました。  
続きまして、伊藤支所長よりご挨拶を申し上げます。

**○伊藤神岡支所長 (以下「支所長」と表記)**

本年度、5回目の地域協議会をお願いいたしましたところ、委員の皆様には師走のお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日の案件は、先ほど鈴木会長がおっしゃいました2件でございますのでよろしくをお願いいたします。

それでは、前回の協議会以降の支所管内の主な事項について、いくつか報告させていただきます。

一つ目は、11月4日でしたが、秋の叙勲の伝達式が政庁で行われております。本地域からは、北檜岡5区の鈴木久雄様が消防功労により瑞宝単光章を受賞されております。それから11月23日ですが、8回目を迎えました秋田飴売り節大会が開催されております。一般の部が68名、中学生以下の年少の部が12名、計80名が参加いたしまして盛会裏に終了いたしております。三つ目ですが、11月24日に42回目を迎えました神岡自治会連合会の対話集会在福祉センターで行われており

ます。10月から6つの地域で地区座談会が行われまして、要望事項が58項目あがっていましたが、その中の8項目について市当局と質疑応答をしております。参加者は52名でありました。

以上の報告を申し上げまして挨拶とさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。

### ○市民サービス課長

この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、鈴木会長にお願いいたします。

### ○会長

はい。それでは会議を始めたいと思います。本日、伊藤公仁委員、黒川 茂委員、齊藤由紀委員、佐々木康浩委員、鈴木美保委員より欠席の届けが出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

次に会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、7番今野公行委員と6番齊藤恵子委員にお願いいたします。

それでは、本日の案件に入ります。

はじめに地域枠予算活用事業についてであります。事務局から説明をお願いします。

### ○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）

【次世代地域リーダー育成セミナーについて、配布チラシに基づき説明】

【地域枠予算活用事業について、配布資料No.1に基づき説明】

### ○会長

それでは、Ⅱ型の「ふれあいサロン祭り」について協議いたします。

これに関して、ご意見・ご質問がありましたらお願いします。

開催要綱の中の9番についてですが、協力ボランティアとして平和中学校の生徒と生活・介護支援サポーターとありますが、昨年も平和中学校の生徒から来ていただいたのでしょうか。

### ○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）

はい。昨年も平和中学校の生徒から協力をいただいております。協力していただく内容も昨年と同様です。

### ○齊藤 勲委員

私も実行委員のひとりですので、少し説明させていただきます。以前は、参加者に

対しての記念品のみについて助成していただきましたが、今年は記念品の他に手数料という項目で1万円の助成をお願いいたします。これについては、Jinguji キャンで〜ずのよさこいの衣装や、神岡小学校和太鼓クラブの半纏のクリーニング代です。実際のクリーニング代金は1万円以上掛かりますが、クリーニング店のご厚意で1万円に引き下ろしていただきました。

去年は総勢で180名位の参加者がございました。各老人クラブや地域毎に「がっこ茶っこ広場」という事業を年間通じて行っておりまして、参加者は各地域の老人クラブ活動をされている方々です。本来であれば、もっと参加希望者がおりますが、社会福祉協議会の予算や会場の収容可能な人数の関係で、200名を超える催しにすることができませんので、各老人クラブに対して6〜7名と限定して出席いただいております。参加者の方々からは、大変喜んでいただいている催しですので、是非ご承認くださいますようお願いいたします。

#### ○会長

ありがとうございました。この収支予算書の中で、講師への謝礼と記載されていますが、これは出演者への謝礼のことですか。

#### ○齊藤 功委員

これは、河辺わさび座による演劇への出演料です。

#### ○会長

他に質問はありませんか。なければ「ふれあいサロン祭り」について承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

#### ○会長

はい。それでは承認いたします。

続いて、I型事業について協議いたします。事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）

【実施類型I型事業調書について、配布資料No.2に基づき説明】

#### ○会長

それでは、2件のI型事業について一括で協議いたします。

皆さんからご意見、ご質問等ございませんか。

第30回かみおか「まなびの集い」は、毎年継続して実施している事業ですね。

もう一つの地域環境整備支援事業として実施した参道の整備については、主な作業は今年度で終了したんですか。

**○事務局（地域活性化推進室 冨樫主席主査）**

はい。平成24年度に資材を購入いたしまして、今年度までの4年間で当時購入した資材を活用して、参道の整備を進めて参りました。計画しておりました全ての整備箇所について終了いたしました。

**○会長**

今後は、草刈り作業等の維持管理で済むということですね。

**○事務局（地域活性化推進室 冨樫主席主査）**

はい。この後は、毎年状況を見まして、必要であれば補修等も行っていく予定です。

**○会長**

皆さんの中で、この補修以降に羽黒山に登られた方はいらっしゃいますか。機会がありましたら、春にでも協議会で現場を視察するのもいいかもしれませんね。

他に質問はありませんか。なければ、2件のI型事業について承認してよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

**○会長**

はい。それでは承認いたします。

続いて報告案件ですが、第2次大仙市総合計画基本構想の素案について、本日は本庁総合政策課より担当の方がお見えですので説明をお願いします。

**○事務局（総合政策課 鈴木一徳主任）**

【第2次大仙市総合計画基本構想の素案について、配布資料No.3に基づき説明】

**○会長**

どうもありがとうございました。概要について説明をいただきましたが、せっかくですので質問等がありましたらお願いいたします。

この計画はいつ頃完成する予定ですか。

**○事務局（総合政策課 鈴木一徳主任）**

来年の3月の完成を予定しております。総合計画に関しては、議会の議決事項とな

っております。3月議会に議案としてお示しをして、議決を経て策定というかたちになります。ただ、議決をいただく前に地域協議会の委員の方々には、基本構想案というかたちで再度内容をお示しさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

**○会長**

この計画は一般市民の方々にどのように周知をされる予定ですか。

**○事務局（総合政策課 鈴木一徳主任）**

はい、ございます。今のところ、まずは計画の本編を作ります。あと概要版というかたちで、分かりやすい資料を作りたいと思っております。その内容をホームページに掲載する予定です。また、概要版を広報にも掲載したいと考えておりますし、今年の8月から開局したコミュニティFMを活用して、計画の内容を周知することを検討しております。

**○会長**

出来る限りシンプルにボリュームが多くならないようにお願いします。

**○事務局（総合政策課 鈴木一徳主任）**

他の地域協議会に出向いてこの計画を説明した際も、同様のご意見をいただいております。できる限りボリュームを減らして、見やすく・分かりやすくということをモットーに計画を策定していきたいと考えております。委員の皆様から何か良いアイデアをいただければ幸いです。

**○会長**

この計画が今後10年間の指針として重要なものであることは充分に分かりますが、住民の方には出来る限り分かりやすくしてもらえるようにお願いします。

人口減少については、何も明るい材料がありませんが、やはり産業を誘致することが人口増加に繋がると思います。合併する以前は、各市町村毎に基本計画がありまして、人口減少について掲載することはタブーでした。合併後に初めて人口減少について取り沙汰されるようになったと思います。今までとは違った現実的な計画になったと思います。この計画どおりに進めば、大仙市は非常に良いまちになりますね。

他にご質問やご意見はありませんか。報告案件の第2次総合計画基本構想の素案については以上といたします。

続いて、次第の6. その他に入ります。事務局から何かございますか。



**○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）**

はい。事務局よりこの場をお借りしまして、お配りしております資料 No. 4 についてご説明させていただきます。

【平成 28 年度 地域活性化事業について、配布資料 No. 4 に基づき説明】

**○会長**

どうもありがとうございました。「ふるさと神岡を語る会」による地域活性化事業ということで提案されたこの事業ですが、皆さんからご質問やご意見等がありますでしょうか。

**○佐々木 徹委員**

「4. 期待される効果」の部分についてですが、せっかくこれだけの予算を使う訳ですから、経済効果についてもこの部分に盛り込むことはできないでしょうか。もちろん見込みはあるとは思いますが、経済効果についてなければ、この応援事業として少々弱いのではないのでしょうか。

**○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）**

経済効果として見込める部分も確かにあると思います。その部分についても、この後に具体的にシュミレーションしてみたいと思います。例えば、平成 29 年度に予定している全国 500 歳野球大会に出場するチームとその家族へのおもてなしの仕方や、商工費等の売り込みの仕方によっても効果があると考えております。その点もこの後に商工団体等と協議をさせていただきたいと思います。

**○会長**

他に質問はありませんか。

このことについて、事業決定するのはいつ頃ですか。

**○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）**

市長プレゼンが年明け早々にございます。このプレゼンを通過した後、具体的に予算化がされますので、3月の議会で承認されてからになります。

**○会長**

500歳野球大会に出場する選手として関係がある、齊藤 劭委員はご意見等ございますか。

**○齊藤 劭委員**

全国大会がどのようなかたちで開催されるのか、私もはっきりと分かりませんので、

特に意見等はありません。甲子園大会のように47都道府県の代表が集まってくるのか把握できておりません。また、大会の規模がどの程度まで大きくなるかによって、先ほど質問があった経済効果についても見通しが立てづらいと思います。一住民としては、47都道府県の代表が募って全国大会が催されれば幸いだと考えております。

## ○会長

他にご質問やご意見はありませんか。

ないようですので、地域活性化事業についての説明は以上といたします。

本日、予定しておりました案件については以上ですが、委員の皆さんから何かございますか。

## ○齊藤 功委員

3点程、報告がございます。先ほど支所長から報告をいただきました11月24日の神岡自治会連合会の対話集会の際、各自治会からの質疑応答の他に神岡地域の自主防災組織連合会に関連した、FMはなび用の防災ラジオについて話題が上がりました。

社会福祉協議会の調べでは、神岡地域には142世帯のお年寄り世帯があるそうです。そのような世帯へ防災ラジオを是非配布して欲しいとお願いしましたら、決定ではありませんが、配布する方向で進めると久米副市長から確約をいただきました。防災ラジオ1台当たり1万円以上するようですが、市全体の考え方として、災害の際に難儀する方々に対して防災ラジオを配布する構想を持ってくださっているということで一安心しました。

2点目ですが、昨日、地域交通推進会議がありました。その中で、今年の4月から杉山田線が営業バスから市民コミュニティーバスに変わりました。要するに羽後交通から市へ運営が変わりました。これまでの運営状態の統計が示されておりましたが、以前の予測では1ヵ月当たり1,000人程度の利用者数ということで推定しておりましたが、実際はそれを上回る結果になっています。杉山田線だけは、他の路線に比べて想定していた利用者数を1割程度超えているということでした。原因は分かりませんが、大曲厚生医療センターのバスターミナルが一番利用者が多いですが、2番目に嶽の湯の停留所で乗り降りする人数が多いという結果でした。神宮寺駅や神岡小学校の停留所よりも嶽の湯の方が非常に多かったということです。嶽の湯は、市内の温泉の中で利用頻度の高い温泉だと伺っております。私もその結果を聞いて、南外地域へ向かう路線について、何便かを嶽の湯で停車する路線にすることも良いのではと考えておまして、そうしますと南外地域の方々もバスを利用して嶽の湯へ来ていただくこともできると考えております。まだまだ、協議する必要はありますので、例えば嶽の湯のカウンターに、南外地域にお住まいのお客様を対象にしたアンケートを置く等の調査をする必要があると思います。

もう一点は、環境の問題についてですが、北檜岡地区の熊野神社横の児童公園の桜

の木について、境内の大木の影響で発育が悪くなっておりまして、手つかずの状態になっております。児童公園になっておりますが、以前は子供たちが利用していました。しかし、今はほとんど利用されておられません。桜の木について、環境という観点から整備していただければと思います。今年地域予算の状況を考慮しながらご検討ください。

#### ○会長

はい。ありがとうございます。この件について付け加えることや市の考え等がありましたらお願いします。

#### ○事務局（地域活性化推進室 富樫主席主査）

只今、お話をいただきました児童公園の桜についてですが、この他にも桜の整備に関するご要望をいただいている箇所がございます。また、昨年からは笹倉公園や神岡球場の桜を継続的に整備させていただいております。この後、地域予算の状況を考慮しながら優先順位を決めたいと、3月までの間に桜の手入れを実施したいと考えております。それに関連しまして、今回は第5回目の協議会ということで、年6回の開催を予定しておりますので、次回の第6回目が今年度最後の協議会になる予定でございます。昨年度は、この5回目の協議会を1月の末に開催しておりました。今回は1ヵ月程、前倒しというかたちで開催いたしました。つきましては、3月に6回目の協議会の開催を考えておりますが、期間がかなり空いてしまいますことをご了承いただきたいと思っております。さらに3月上旬には、神岡地域協議会として毎年開催している運営委員合同会議を開催する予定です。そして、3月末には6回目の協議会を開催する予定です。運営委員合同会議の検討内容につきましては、今年度の決算見込みと来年度の事業計画の策定になります。詳細については、鈴木会長と協議しながら進めて参りたいと思っておりますので、時間が空いてしまいますがご連絡をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

#### ○会長

はい。その他に委員の方々から何かございますか。

#### ○齊藤 勲委員

もう1点報告いたします。1月22日に午前11時から大仙市内でシェイクアウト訓練を実施いたします。シェイクアウト訓練と言いますのは、防災行動訓練という意味でございます。例えば1分程度、机の下に避難する等の身を守る行動をします。どなたでもご参加いただける訓練です。1月22日の午前11時から大仙市一斉で実施します。訓練の音源はFMはなびで合図を行う予定です。神岡地域自主防災連合会でも団体として訓練参加の申し込みをしております。住民全ての方が自主防災組織の委員でございますので、皆さんからも1分程度の避難行動を各自宅で行っていただ

きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## ○会長

その他に委員の方々から何かございますか。

## ○齊藤 博伸委員

今回の広報を見ましたら、冬期間の雪下ろしの対応をしてくださる業者が掲載されておりましたが、神岡地域の部分で地元の業者が1社もありませんでした。やはり地域内の業者から協力をしていただけるように要請していただくことはできないでしょうか。雪下ろしを依頼する際も地元の業者がいないと住民も戸惑うと思いますので、今一度、地元の業者の協力を要請していただければと思います。

## ○支所長

齊藤委員のおっしゃるとおり、私も最初に広報を見たときに気になりました。昨年までは、地域毎の地元の業者が雪下ろしの依頼を受けておりましたが、今回からは近隣の大曲や西仙北・南外地域の業者も雪下ろしを請け負えるように、契約の仕方が昨年までと変わっていることは間違いありません。これまで、地域内の業者のみだった場合、業者数が少なく、依頼をしてもなかなか順番待ちが長くなるということで、包括的に他の地域の業者からもお願いできるようになったということです。それと今年度から雪対策推進室が設置されましたので、各地域の地元業者に要請をしていることと思いますが、何らかの事情があって掲載されていない業者もあったと思います。このあと詳しく調べてみたいと思います。私も疑問を感じましたので、もう少し詳しく調べさせてください。

## ○会長

高齢者の方の雪下ろしについて、請負業者の選定や代金の支払いは、どのように行うのですか。

## ○市民サービス課長

雪下ろしを依頼する高齢者の方と請負業者とのマッチングを雪対策推進室で行っております。実際に高齢者の方の税金の納め方の状態によって、市から60枚の券をお渡しして、雪下ろしを行った時間によって、高齢者の方から業者さんへ券を渡すという流れになります。

## ○会長

その他に委員の皆さんから何かございますか。

ないようですので、本日の会議を閉じさせていただきます。大変お疲れ様でした。

**○市民サービス課長**

以上をもちまして、平成27年度第5回地域協議会を閉会いたします。  
本日はありがとうございました。

(11時25分 閉会)

---

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

今 野 公 行

---

齊 藤 恵 子

---